

第3節 地域福祉



現況と課題

- ◆ 誰もが豊かで暮らしやすい社会を築くためには、行政の取組に加え、市民が自ら福祉に積極的に関わり相互に助け合う「地域福祉活動」が不可欠です。このため、多くの市民が福祉を身近に感じるよう意識向上への取組が必要となっています。
- ◆ 地域福祉の推進には、その体制の核としての社会福祉協議会の役割が増加するとともに、民生委員・児童委員協議会の活動も多岐にわたり複雑化しています。
- ◆ 地域で生活している高齢者、障害者、子育て中の親など、支援を必要とする地域住民の福祉課題について、地域住民が支援者となれるような体制づくりが必要とされます。

施策の体系

地域福祉

地域福祉の充実

地域福祉体制の強化

施策

(1) 地域福祉の充実

① 地域福祉体制の強化

地域住民が積極的に福祉活動に参加し、行政と社会福祉協議会などサービス提供機関と共に手を携え、協働してつくり上げていく地域福祉活動を展開していくとともに、その体制の強化を進めていきます。

● 敬老会



● 下吉田中央コミュニティセンター・多世代交流施設「富楽時(ふらっと)」



・外観



・1F ホール



・2F休憩スペース



・2F 和室



・2F大浴場